

11月13日～19日は「いわぬま食育ウィーク」です

市では、みやぎ食育推進月間に合わせ、毎年11月にいわぬま食育ウィークを実施しています。期間中は小・中学校や保育所などの給食でテーマに合わせた共通メニューの提供や、市内各所で食育レター、ポスターによる啓発活動を行います。「食育」は子どもだけでなく、大人になっても一生続くものです。日頃の食事に目を向けてみませんか。

令和5年度のテーマ「なんだべ！いただきますいな～！～もったいないをへらそう～」

「いただきます」とは宮城県の方言で「もったいない」という意味です。

日本の食品ロスは年間523万ト。鮮度の低下、腐敗、カビの発生、消費期限・賞味期限切れなどの理由で、1人当たり113g、おにぎり約1個分を毎日捨てていることとなります。これはSDGs*でも挙げられている課題の一つです。

家庭の食品ロスのおよそ半分が野菜類です。その中には、大根の葉やサツマイモの皮、ブロッコリーの芯など、工夫すれば食べられる部分もあります。捨てるのはもったいない。大事に美味しく食べて、自分たちの健康も守りましょう。



食育ウィーク共通メニューの紹介

- ・ いぎなりおいしいサメカレーライス
- ・ 三陸わかめのしゃきしゃきサラダ



※詳しいレシピは、市ホームページをご覧ください。



食の面から「いただきます」を減らすポイント

- 家にある食品を確認してから買い物に行く
- 消費期限と賞味期限の違いを正しく理解する
- 傷みやすい食材は早めに使い切る
- 余ったもの、使い切れないものは冷凍保存を活用する
- 料理を作り過ぎない、買い過ぎない

*SDGsとは、さまざまな課題に対し、世界が一丸となって取り組むことに合意した「持続可能な開発目標」です。2030年までに17の目標達成を目指しています。



問／健康増進課 (☎23-0410)

子育て講演会を開催します 無料

お子さんの歯の健康について、一緒に学んでみませんか。当日は会場に子育てボランティアがいます。気軽にご参加ください。

日時／11月29日(水) 10時～11時30分 (受付9時30分～9時50分)

場所／保健センター 内容／小児期に伝える予防歯科

講師／岩沼ふたき歯科 院長 佐藤 龍之介 氏

対象／市内在住の乳幼児親子または子育てに関心のある方

申込方法／電話またはEメールで申し込み (Eメールの場合は、本文に①子育て講演会参加希望、②氏名 (大人・子ども)、③電話番号を記入)

申込・問／健康増進課 (☎23-0794、✉hokenshi@city.iwanuma.miyagi.jp)



人口と世帯 (5年9月末現在)

住民基本台帳人口	
男 21,468人 (-6)	
女 21,982人 (+9)	計 43,450人 (+3)
転入 118人	転出 111人
出生 21人	死亡 25人
世帯数 18,849世帯 (+24)	

() 前月比

火災と救急 (5年9月中)

〈火災〉	1件	〈救急〉	259件
建物	1件	交通事故	7件
車両	0件	急病	167件
林野	0件	一般負傷	22件
その他	0件	転院	52件
		その他	10件
		火災	1件

(岩沼消防署調べ)

市内の交通事故件数 (5年9月末現在)

	9月中	1月からの累計	前年累計比
人身事故	5件	55件	-2件
死亡	0人	1人	0人
負傷者	6人	62人	0人

(岩沼警察署調べ)

